

参加者募集中！申し込み期日迫る！

# 2012年度 バイオマス利用研究ゼミナールⅠ(ゼミ合宿)

9/13  
(Thu.)

## 吾妻バイオパワー(群馬県)

9月14(金)に見学する吾妻グリーンパワーは、群馬県東吾妻町にある木質バイオマス専焼の発電施設です。昨年(2011年)に営業運転を開始した発電出力13,600kWと木質バイオマス専焼のものとしては大きいほうの施設です。フル稼働すると、1日に400tほどの木質バイオマスを消費しますので、原料木材(低質材)の調達が課題となっています。地元地域の森林での木材生産事業や製材事業で発生する低質材の利用を想定していますが、現状では関東一円広域から様々な低質材を収集しているようです。(仁多見)



9/14  
(Fri.)

## JA全農バイオエタノール製造所(新潟県)

9月14日(金)に見学する全農のプラントでは、北陸193号という多収稲のコメ部分を利用してバイオエタノールを製造する実証事業を行っています。組合員が原料稲を栽培し、それを原料にして製造したバイオエタノールは全農の石油基地でガソリンに混合し、新潟県下のSSで販売され、実際に使われています。このように一貫システムができあがっていることが、大きな特徴です。また、このプラントでは籾殻をブリケットに加工してガス化し、エタノール製造工程で必要となるエネルギーに利用するなど、LCAに配慮しながら事業を進めています。この機会に、日本における最新のバイオエタノール製造プラントを見学し、課題や展望についてもお話を伺う予定です。是非、ご参加下さい。(森田)



ワーク  
ショップ

13日の夜は小グループにわかれてワークショップを行います。様々な専攻の学生が与えられた課題について討議・発表します。



## information

日程：2012年 9/13～14  
申込先：アグリコクーン産学官民連携室  
(農学部3号館学生サービスセンター隣)  
office@agc.a.u-tokyo.ac.jpまで  
メールでお申し込みください。

申込期日：8/1～8/31  
費用：9,000円程度  
(宿泊費および食事代・懇親会費を含みます)

※詳しいスケジュール等は後日、告知します

※[バイオマス利用研究特論Ⅰ]及び[バイオマス利用研究ゼミナールⅠ]を履修登録している大学院生の参加が優先されますが、人数に余裕がある場合は当該科目を履修登録していない学生や社会人の参加も出来ます。

ゼミを履修していない学部生・大学院生の参加を歓迎します!

お申し込み  
お問い合わせ

アグリコクーン 産学官民連携室  
(農学部3号館1階105A)内線28882

TEL:03-5841-8882  
e-mail: office@agc.a.u-tokyo.ac.jp  
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp>